



1_深谷地区に新設された「白石みのり保育園」は本市で3番目の民設民営保育園。同園の開園で受け入れ人数が増加し、令和3年4月現在、待機児童がゼロになりました 2_3月22日に「白石みのり保育園落成式」が関係者出席の下、執り行われました 3_明るく開放的な保育室は子どもたちが安心して過ごせます 4_広い敷地を活かし大きな園庭も整備、大きな軒もあり外の風を感じられる憩いの場も整備 5_給食は園内で調理、アレルギー食にも対応可能です



山田市長は「延長保育の実施など、多様化する保育ニーズへの対応。待機児童解消と本市の子育て環境充実の一翼になることを期待しています」と話しました。

白石みのり保育園

- 場所 白石市福岡深谷字青木31
- 定員 90人 (生後2カ月～小学校入学前)
- 保育日 月曜日～土曜日 (祝日、年末年始を除く)
- 開園時間 平日7:00～19:00 土曜7:00～18:00
- 入園の問い合わせ先 子ども家庭課 ☎22-1363



白石みのり保育園が開園

深谷保育園に代わる新保育園は、待機児童の解消や多様化する保育ニーズなどに対応するため、「白石市立保育園の民営化方針」に基づき、民設民営により整備が決定。その後事業者選考委員会で「学校法人曾根学園」が運営事業者に選定されました。

3月22日に行われた落成式には同法人の職員や園舎の建設にあたった関係者などが出席。緒方芳大理事長は「子どもたちが毎日楽しく過ごせて、保護者にとって安心して預けられる保育園としていきたい」とあいさつし、「学園の理念である社会に貢献する優秀な人材を育てること、心身共に健やかな児童の育成を実践し白石の子どもたちのために力を注ぎたい」と抱負を述べました。



思い出をありがとう

深谷保育園が閉園

民設民営「白石みのり保育園」が開園

深谷保育園閉園式

3月18日、老朽化のため3月末で閉園することになった深谷保育園で「白石市深谷保育園閉園式」を行いました。

式では、山田市長が「地域の人たちに支えられ、おかげさまで46年間で705人の卒園生が巣立つことができました」とあいさつ。山家仁美園長は「今日は深谷保育園にお別れをする会です。これまでたくさん遊んだ保育園にありがとうの気持ちを込めてみんなで歌いましょう」と述べました。そして、園児全員がこれまで過ごした園舎に感謝の気持ちを込めて「ありがとうの花」「おひさまになりたい」を歌いました。

深谷保育園は地域住民からの保育園設置の要望を受けて、昭和49年10月に設置され、昭和50年4月に開園しました。設置にあたり地区住民からの敷地の寄付を受けるなど、地域に根差した保育園として、さまざまな交流活動を地域住民と一緒に行ってきました。



▲地域に愛された深谷保育園

▲感謝の気持ちを込めて園児全員で合唱

▲閉園式で記念品を受け取る園児